

# 福祉とやま

ふれあいネットワーク (福) 富山県社会福祉協議会広報誌

2024  
5月号  
May

No.475



高岡市伏木地区での災害支援ボランティア活動の様子

## 目次

## CONTENTS

### 特集 P2~3 緊急報告「令和6年能登半島地震」にかかる県内社会福祉協議会の支援活動について

県福祉人材センターから  
令和6年度富山県介護支援専門員実務研修受講試験のお知らせ P4

知っておきたい福祉情報 社会福祉施設経営相談室から  
あかいはねトピックス P5

ボランティアグループ紹介  
社協の役割や職員に必要なスキルに理解深める  
～市町村社協中堅職員研修会 P6

福利厚生センターからのお知らせ ソウェルクラブのご案内  
ボランティア保険 しせつの損害補償 P7

フリートーク  
県総合福祉会館(サンシップとやま)からのお知らせ  
ご寄付ありがとうございます P8  
編集後記



スマートフォン用アプリ「Uni-Voice」  
または「Uni-Voice Blind」を使えば  
情報を音声で読み上げると同時に、テキストで表示されます。



この広報誌は共同募金の助成を受けています。

# 緊急報告「令和6年能登半島地震」にかかると 県内社会福祉協議会の支援活動について



近年は毎年のように広域化・激甚化した災害が多く発生し、令和5年度は富山県においても、6・7月の豪雨災害や、本年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」(以下、能登半島地震)により、住家の浸水・倒壊や道路の寸断など甚大な被害を受けました。

特に能登半島地震の発災以後、県内の社会福祉協議会(社協)においては、行政や関係団体と連携・協働して「災害ボランティアセンター」を設置・運営するとともに、ボランティア活動保険(大規模災害特例加入)の受付、富山DWA Tを組織化して初めて派遣、被災された方々への緊急小口資金の特例貸付を実施するなど、さまざまな災害支援活動をしてきました。

今回の特集では、社協によるこれらの活動内容を紹介します。今後、求められる被災地支援のあり方について考えます。

## 高岡市災害ボランティアセンター



高岡市社会福祉協議会  
高岡市ボランティアセンター  
係長 田畑 吉史さん

### 能登半島地震における災害ボランティアセンターの活動内容

高岡市社協では、被災された市民の生活再建を支援するため、1月4日午前9時から被災者のニーズとボランティアをマッチングする「災害ボランティアセンター」(以下、災害ボラ

VC)を設置。支援依頼および参加者の受付を開始しました。設置前日の3日には、市内に約600ある単位自治会に、職員が電話で被害状況の聞き取りを行いました。特に被害が大きかった伏木地区は現地へ赴いて直接聞き取りをするなど、丁寧なニーズの調査・把握に努めました。被害状況として、市内全域でブロック塀や灯籠の倒壊が報告されたほか、伏木地区は液状化による被害が甚大でした。発災直後は、そうした液状化による側溝・敷地内の泥出しをしてほしいというニーズが多くありました。実際の活動は、設置翌日の

5日から開始しました。これまでの支援依頼件数は107件。参加者は事前登録制度を導入しており、県内外から1,300人を超える登録があります。そのうち、500人以上の方にボランティアにご協力いただきました。(※すべて令和6年4月上旬時点)



伏木地区でのボランティア活動の様子

- 〈ボランティアの活動内容(一例)〉
- ・側溝・敷地内の泥出し
  - ・災害ゴミの搬出、廃棄
  - ・仕分け
  - ・屋内清掃
  - ・電気傘ズレの補整
  - ・がれき撤去
  - ・ブルーシート張り
  - ・地下室の排水

### 豪雨災害の経験を活かして活動

高岡市災害VCは、記録的な大雨による浸水被害が相次いだ令和5年6・7月の豪雨

災害時にも設置・運営してまいりました。今回、発災から活動までの流れを振り返ると、前回(豪雨災害時)の経験を活かしたスムーズかつ迅速な対応ができたと感じています。

### 災害VC設置場所の柔軟な運用

前回は、高岡市清水町にある高岡市社協のみに災害VCを設置し、拠点として運用していました。しかし、主な被災地域だった福岡町まで距離があり、移動に時間がかかるなどの課題がありました。今回はその反省を活かし、高岡市社協に加えて、伏木地区に近い「万葉社会福祉センター」をサテライト会場として設置。2拠点体制で運営することで、スムーズな活動ができました。

### ICT(アプリ)を活用した運営

前回の災害VC設置当初は、受付などの業務を手作業で行っており、非常に時間を要していました。途中からアプリを導入することで、参加者に二次元コードを読み込んでもらうだけで受付が完了するなどが、業務効率を改善することが

できました。また、外出先からスマートフォンなどで最新の情報を入手できる点も大変便利でした。

今回も引き続きアプリを活用した運営を行いました。操作に慣れた職員が増えたこともあり、事務作業をより効率的に行うことができました。

●協定締結団体や関係機関との円滑な協力体制の構築

高岡市社は、地元との団体と災害時の連携協定を締結しています。令和5年2月には、災害V.Cの設置・運営に関する研修会を合同で開催。具体的な協力体制などについてお互いに理解を深めていたことが、実際の災害発生時の円滑な連携につながったと感じています。

また、前回の豪雨災害時に繋がりを持った技術系ボランティア団体に、今回も協力を依頼。一般のボランティア参加者だけでは困難な、地下室の排水作業、ブルーシート張り、がれき撤去などに対応していただきました。

平時から必要な災害支援体制づくり

前述した以外にも、スムーズな資機材や車両の準備など、豪雨災害時の経験やつながりが活かされたと思う場面がありました。今後も引き続き、協定締結団体や関係機関との研修会や会議を定期的に

実施し、支援物資や人員派遣などの具体的な支援内容および協力体制について理解を深めることが必要だと感じています。

また、今回の活動のなかで、ボランティアとしての支援を遠慮される住民が一定数見受けられました。地域住民の方に対しては、災害V.Cの存在意義や

富山D.W.A.T(災害派遣福祉チーム)



海望福祉会 あんどの里  
デイサービスセンター  
介護福祉士 小林 一行さん

「富山D.W.A.T」とは

D.W.A.T(災害派遣福祉チーム)とは、社会福祉士、介護福祉士、保育士などの福祉専門職で構成されるチームです。災害が発生した際に被災地からの支援要請を受けて派遣され、高齢者や障害者などの福祉的支援が必要となる要配慮者の避難生活による生活機能の低下や、要介護度の重篤化などの二次被害の可能性をできる限り早期に防ぐことを目的としています。

富山D.W.A.Tは令和2年度に発足。今回が初めての被災地への派遣となりました。

役割を紹介・説明し、本当に支援が必要な時に頼っていただけの関係性を築いていきたいと思っています。

問い合わせ先  
高岡市社会福祉協議会  
高岡市清水町1-7-30  
TEL 0766-123-12917

能登半島地震における被災地での活動内容

能登半島地震の発生後、石川県からの派遣要請を受け、富山D.W.A.Tは1月12日から避難所が開設されている七尾市立中島小学校へ派遣されました。3人1チーム、1クールあたり4日間の交代制で、第13クールまで活動を行いました。

活動内容は、避難所における要配慮者の発見をはじめ、ニーズの掘り起し、生活支援、福祉的アセスメントなど。避難所の環境整備として感染予防



七尾市立中島小学校避難所内での支援活動

対策や、運動不足解消を目的としたラジオ体操の推奨なども行いました。

私は第9クールの一員として派遣されました。ちょうど避難所の閉鎖が決定したタイミングだったため、避難所を出た後の生活についての支援・調整を中心に行いました。要介護認定を受けている方には、自宅に戻った後も適切な介護サービスが受けられるよう、担当のケアマネジャーに連絡。現在の健康状態や、必要なサービス・物資についてアドバイスしました。被災地において、福祉専門職だからこそできる支援があったと強く実感しています。

活動における課題と今後の支援のあり方

富山D.W.A.Tとして初めて活動するなかで、課題も多々ありました。一つは、引き継ぎの精度です。交代制で派遣されるという性質上、細かいニュアンスが伝わりにくく、正確な引き継ぎが難しくなりました。

被災者のニーズも日々変化していくなかで、本当に必要な支援の見極めが大変苦労しました。もう一つは、先の先を見て支援することです。避難所生活は一先続くわけでは

ないので、被災者の自宅に戻ったからの生活を一番に考えなければいけません。例えば、一人でお風呂に入れない方がいた場合、その場しのぎで介助するのではなく、早いうちから要介護認定を受けられるよう申請をサポートするなど、自宅に戻ってから適切な介護サービスを受けられるような支援を行う必要があると思います。

問い合わせ先  
富山県災害福祉広域支援  
ネットワーク協議会事務局  
(県社協 施設団体支援課)  
TEL 076-143212959

〈まとめ〉

災害V.CやD.W.A.Tによる活動は、福祉的な視点で被災された方々の生活支援を行うことに特長があります。日々の生活の困りごとの解決や、希望する生活の実現のためには、行政やボランティア、NPO、関係団体とともに、連携・協働した取り組みが必要です。

今後も社協では、被災された方々に寄り添った長期的な支援活動を展開していきます。





## 福祉のお仕事フェア in TOYAMA

～福祉の就職総合説明会2024～を開催します!

- 目的 福祉の事業所と求職者が一堂に会し、事業所の管理者などから運営方針、仕事内容、待遇などについて面談する機会を提供します。
- 対象
  - 求職者:(履歴書不要、参加費無料)  
福祉職場に就職を希望する一般求職者、2025年3月卒業予定の学生
  - 求人事業所:(事前の申し込みが必要です)  
現在求人中または2025年4月採用予定のある法人など
- 会場 富山国際会議場

保育・児童分野	福祉・介護分野
7月20日(土)	7月21日(日)



昨年度のお仕事フェアの様子

### 福祉・介護のお仕事相談コーナーを開設します

以下のハローワークで、当センターキャリア支援専門員が、福祉に関わる職種、仕事内容、求人事業所、資格などの相談に応じます。

● 時間 9:30～15:30(※は午後のみ開設します。)

<相談コーナー開設日>

高岡	ハローワーク高岡 第4火曜日	小矢部	ハローワーク砺波 小矢部出張所 第3木曜日※
魚津	ハローワーク魚津 第1・第3水曜日	滑川	ハローワーク滑川 第3火曜日
砺波	ハローワーク砺波 第2・第4金曜日	氷見	ハローワーク氷見 第1木曜日

### はじめての福祉の仕事サロンを開催します!

福祉の仕事についての基本的な内容や現場の状況などについて、キャリア支援専門員がていねいにお答えします。

- 対象 福祉・介護分野に興味・関心のある求職者
- 日時 5月23日(木) 13:30～16:00
- 会場 サンシップとやま
- 定員 各月10名(先着順) ※事前に下記へご連絡ください。

### 福祉の職場を目指すあなたを応援します!

#### 問い合わせ先

県社協 県福祉人材センター  
県保育士・保育所支援センター  
☎ 076-432-6156

【開所日】月曜日～金曜日(土・日・祝日および年末年始を除く)  
【受付時間】8:30～12:00 / 13:00～17:00

### 令和6年度富山県介護支援専門員実務研修受講試験のお知らせ

県社会福祉協議会(県社協)では、県より介護支援専門員実務研修受講試験に係る実施機関として指定を受け、次により試験を実施いたします。

#### 試験期日

令和6年10月13日(日)

#### 試験会場(予定)

富山県農協会館、  
ポルファートとやま

#### 要項配布期間

令和6年6月3日(月)  
～6月28日(金)

#### 要項の配布場所等

(1) 配布場所  
県社協県福祉カレッジ、  
県高齡福祉課、県内の市町村(介護保険担当課)など

#### (2) 郵送希望の場合

封筒の表面に「受験要項希望」と明記の上、返信用封筒を同封して、県社協福祉カレッジまで送付する。返信用封筒(角2封筒)には宛先を明記し、210円分の切手を貼付する。  
(6月19日(水)消印有効)

#### 受験申込書受付期間

令和6年6月10日(月)  
～6月28日(金)

#### 郵送(簡易書留)の場合:

締切日までの消印のあるものに限りです。  
・ 受付時間  
8時30分から17時15分まで  
・ 受付場所  
県社協県福祉カレッジ  
(県総合福祉会館2階)

#### 受験手数料

9,500円(郵便振替)  
〒930-0094  
富山市安住町5番21号  
県社協県福祉カレッジ

#### 問い合わせ・封筒送付先

☎ 076-432-6560  
(介護支援専門員実務研修受講試験専用)

※問い合わせは、土・日・祝日を除く、  
9時から17時の間  
にお願い  
します。



# 説明義務違反

大坪 健(弁護士)

Aさんの父がB介護老人保健施設に入所していた間、AさんがB施設の介護支援専門員や支援相談員に利用料金の軽減について度々相談したにもかかわらず、介護保険負担限度額認定制度の説明をもらえませんでした。

そこで、もしこの制度を利用していれば軽減されたはずの金額相当の損害を被ったとしてB施設に賠償を求める訴訟を提起したのです。

裁判所の判断は概ね以下の様なものでした。

- 1 介護保険負担限度額認定制度を利用して自己負担額が大幅に軽減されることによって、低所得者であっても、的確な介護サービスを受けることができるから、この制度に係る情報は、低所得者の被保険者にとっては、極めて重要な事項であるというべきである。
- 2 介護老人保健施設に所属する介護支援専門員等は、この制度による介護サービス費用の負担軽減の趣旨及び内容を熟知している一方、被保険者は、介護保険制度、特にこの

- 制度に係る情報について素人であり、必ずしもこれに十分通じているとは限らないから、介護支援専門員等は、この制度に係る情報を的確に被保険者に教示すべき立場にあり、被保険者は、介護支援専門員等から情報の提供を受けることを期待すべき立場にあるといえる。
  - 3 低所得者である被保険者から介護サービスの費用負担を軽減する公的な制度の有無や内容について相談を受けながら、この制度に係る保険給付について説明せず、その結果、当該被保険者が、この制度を利用することができなくなった場合には、当該介護保健施設を運営ないし開設する者は、契約の要素に当たる重要な事項について説明を怠り、施設利用契約締結に付随する信義則上の義務に違反して当該被保険者に財産的損害を与えたものとして、債務不履行責任又は不法行為責任を負うものと解するのが相当である。
- 他の施設においても参考に  
なると思いい紹介する次第です。

## あかいはね トピックス

赤い羽根共同募金の  
助成先が決定しました



昨年度中に県民の皆様から寄せられました赤い羽根共同募金の助成先が決定しました。今回、一般助成決定を受けたのは、15施設・156団体1億900万円となりました。主な内容は、地域課題の解決や地域住民の生活を良くすることに取り組むボランティア団体やNPOの活動、福祉関係団体や社会福祉協議会の各種事業など、地域福祉を推進するための事業への助成です。助成を受ける施設・団体名、助成金額、事業の一覧は本会ウェブサイトに掲載しておりますのでご覧ください。

### 令和6年能登半島地震災害義援金(富山県被災者支援分)の受付状況について

本会では、令和6年1月1日に発生した能登半島地震に

### 昨年度中にお寄せいただいた共同募金の助成決定結果(令和6年度実施事業へ)

(単位:千円)

社会福祉施設の各種事業に	15件	7,055
福祉関係団体の各種事業に	140件	26,165
児童・母子福祉	34件	5,709
障がい者福祉	38件	7,238
高齢者福祉	12件	2,393
難病・保健福祉	6件	495
住民全般福祉	50件	10,330
社会福祉協議会の地域福祉推進事業に (高齢者福祉・障がい者福祉・住民全般福祉などに)	16件	75,797
助成合計	171件	109,017

### 中央競馬馬主 社会福祉財団助成事業 申請受付のお知らせ

本会では、中央競馬馬主社会福祉財団が助成する、施設整備等の事業について、助成申請を受け付けます。

#### 1 対象団体

- ・社会福祉法人、社会福祉事業を行っている公益財団法人・公益社団法人・NPO法人等

#### 2 対象事業

- ・令和6年度に実施する、福祉車両送迎用車両、特殊浴槽等備品の購入や、施設の設定、増改築及び各種修繕工事等

#### 3 助成率

- ・対象事業費の4分の3以内

#### 4 今年度富山県助成枠

- ・596万円

#### 5 申請書受付締切日

- ・令和6年5月24日(金)必着
- 詳しくは本会ウェブサイトをご参照ください。

#### ○問い合わせ先

県共同募金会  
076-431-9800  
ウェブサイト  
<http://www.akaihane-toyama.or.jp>





# 愛情たっぷりの手作り弁当を通して 高齢者を見守り、健康をサポート

## 上野方配食ボランティア(魚津市)

魚津市上野方地区で暮らす高齢者に月2回、愛情を込めた手作り弁当を届けている「上野方配食ボランティア」。高齢者の方々が健康に日常生活を送るための食事をサポートしたいと、平成8年から活動しています。



代表 廣濱 小百合さん

現在のメンバーは9名で、民生委員・児童委員を中心に構成されています。お弁当の配達は民生委員・児童委員が担当。お弁当の提供による健康支援だけでなく、利用者である高齢者の方々の見守り・健康状態の把握も活動の目的としています。

利用の対象となるのは、75歳以上の一人暮らしの方または高齢者世帯の方。地区社協担当者と民生委員・児童委員が自宅



役割分担しながらみんなで楽しく調理

を訪問し、健康状態などをみて利用を決定します。現在は23名の方がサービスを利用中。1食につき利用者の負担は200円で、市から補助を受け1食550円以内の予算で運営しています。

「毎回メニューを考えるのが楽しい」と話すのは、栄養士の資格を持つ代表の廣濱さん。普段家で作らないものを食べてほしいと、混ぜご飯や揚げ物、洋風のおかずなどを積極的に

取り入れています。味付けは薄味にするなど、健康への配慮も欠かしません。そうした廣濱さん考案のメニューをもとに、メンバーたちは和気あいあいと調理。配達を担当するメンバーは楽しみに待っていてもらえるのがうれしいとやりがいを話します。

長年の活動が評価され、令和3年には「地域包括ケア実践顕彰」と「中泊ボランティア賞」を受賞しました。廣濱さんは「おいしいと喜んでくれる人がいる限り続けていきたい」と意気込みます。



栄養バランスのとれた  
彩り豊かなお弁当

○問い合わせ先  
魚津市ボランティアセンター  
0765-221-8388

# 社協の役割や職員に必要な スキルに理解深める 市町村社協中堅職員研修会



県社会福祉協議会は、「市町村社会福祉協議会中堅職員研修会」を3月22日に開催しました。

講師として、社会福祉法人愛和福祉会(北海道)理事長林恭裕氏(元道社協職員、北翔大学非常勤講師)を迎え、市町村社協を取り巻く環境や中堅職員に必要なスキルなどについて理解を深めました。



指導する林先生

地域での困りごとへの対応やボランティア活動のサポート、コロナ禍での生活相談や被災地支援など様々なかたちで地域福祉を担っている社協の中堅職員が、社会情勢や日頃の業務を振り返りながら、組織が持つ課題や強み・弱みなどを分析し、期待される役割や将来の見通し、自身が目指し

たい地域との関わりなど今後の目標を話し合う機会となりました。

講師からは、「法律や制度ありきではなく、地域のニーズは何かを把握し、変化する環境や情勢をとらえ、社協からビジョンを発信していかなければならない」、「そのためには、社会を取り巻く環境や人々の意識がどう変わっていくのかに関心をはらっていく必要がある」などの講義がありました。

参加者からは、「世の中の変化に気づき、地域の課題に気づく、そして社協としてできることを考えたい」、「能力向上に努めるきっかけとなった」、「他社協職員との意見・情報交換の場にもなり大変良かった」などの感想がありました。



職場の改善目標などを話し合う参加者



# 福利厚生センターからのお知らせ ソウエルクラブのご案内

ソウエルクラブ富山県事務局では、会員同士や家族間のふれあいの促進、心身のリフレッシュなどを目的に、会員交流事業として、様々な旅行やイベント企画を実施しています。

令和5年度は、県内でのデイナーやボウリング大会の他、県外への旅行9企画に延べ424人の会員・ご家族の方々にご参加いただきました。

参加された皆様からは、「お手頃な値段で贅沢な一日を過ごせた」「普段顔を合わせることなない会員の方とも交流ができて、とても楽しく有意義な



ブルーベリー狩り食べ放題と絶景ソラテラス  
初夏のひんやり体験・志賀竜王ロープウェイ



事業所対抗ボウリング大会&交流会



日帰りグルメ企画「ステーキハウス六角堂」  
豪華特選和牛を食す金沢日帰り旅行

旅行だった「今度は親も連れて参加したい」などの感想をいただいています。  
なお、諸事情により残念な



今年こそ！沖縄で過ごす☆ホットな3日間

がら中止となった企画もあり、楽しみにしてくださいました会員の皆様には、改めてお詫び申し上げます。  
令和6年度も引き続き、会員の皆様に喜んでいただけるような企画の充実に努めますので、ぜひご活用ください。また、まだ加入されていない法人におかれましては、ぜひこの機会に入会をご検討ください。

お問い合わせ先  
県社協 総務企画課  
076-1432-2958

令和6年度  
社会福祉施設  
総合損害補償

## しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険 検索

老人福祉施設、  
障害者支援施設、  
児童福祉施設などに

スケールメリットを活かした割安な保険料で  
充実補償をご提供します！

加入対象は、社協の会員である  
社会福祉法人等が運営する社会  
福祉施設です。

### プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

#### ① 基本補償(賠償・見舞)

▶ 保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
お見舞い等	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円

保険期間1年

▶ 年額保険料(掛金)		
	定員	基本補償(A型)
補償(A型)	1~50名	35,000~61,460円
	51~100名	68,270~97,000円
	100名以降1名~10名増ごと	1,500円
付補償(B型)	基本補償(A型) 保険料	+
		【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所：1,300円 通所：1,390円

- プラン2 施設利用者の補償
- プラン3 職員等の補償
- プラン4 法人役員等の補償



●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

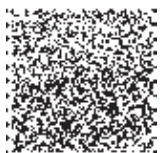
●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会  
引受幹事 ▶ 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
保険会社 ▶ TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667

受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)



(SJ23-11446より抜粋)

## Free Talk フリートーク

福祉に携わる一員として



社会福祉法人  
富山県社会福祉協議会  
ボランティアコーディネーター  
大森 千歳さん

皆さん、社会福祉協議会をご存知でしょうか？通称「社協」は、地域福祉や生活困窮、在宅福祉など、様々な事業に取り組んでおり、一言で言うと「福祉のなんでも屋さん」です。

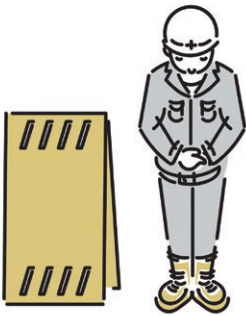
私はボランティアセンターに配属され、今年で3年目になります。普段はボランティア活動を希望される方への活動紹介や、マッチング、養成講座の開催、広報活動など、さまざまな支援を行っています。

最近では、能登半島地震で被害を受けた石川県珠洲市の方々の2次避難所となった市内のホテルにて、週に2回、ボランティアによるイベントを開催しました。参加者の方から、「辛い思いをしてここまで避難してきたが、ボランティアの方がこちらを楽しませようとしてくれて、気持ちが伝わってきて、ここに来てよかったと思う。」と涙ぐみながらお話ししてくれることもありました。

この仕事の魅力は、地域の方と接し、地域を知る中で、生まれ育ったまちや人を好きになれるところだと感じています。熱い思いを持ち活動されている方と接すると、自分の仕事が最終的に「富山のあたたかな人づくりや、住みやすいまちづくり」に繋がると感じることもあります。他にも、魅力的な地域の取り組みを発見した時は「素敵な活動が広がって欲しい、力にならないか」という気持ちになり、やりがいを感じる瞬間です。

福祉というと高齢者や障害のある方のイメージが強く、自分には分からないと感じる方もいるかもしれませんが、福祉の対象は地域で暮らす全ての人で、そこには自分も含まれ、とても身近にあるものだと感じます。これからは、福祉のことを少しでも身近に感じてもらえるよう、この人に相談してみようかなと思っただけのような職員になりたいです。

### ～県総合福祉会館(サンシップとやま)からのお知らせ～



この度の令和6年能登半島地震で被災された皆さまにお見舞い申し上げます。さて、当館もその地震の影響によって外壁ガラスやエレベーターが損傷したことから、エレベーターの運転停止、和室1・2を除きホールや研修室の貸出停止、福祉図書館を休館しております。

皆さまにはご迷惑をおかけしておりますが、安全の確保及び早期の復旧に努めてまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



3月15日(金)、株式会社アルト(左から順に)野中知樹様・前田隆様から、本会を通じて、片口デイサービスセンターわが家 島倉真理子様へ車いすの贈呈

### ご寄付ありがとうございます

- 寄付者一覧 令和6年2月1日から令和6年3月31日まで
- 株式会社アルト様 車いす1台

県内の社会福祉事業振興や地域福祉推進のために活用させていただきます。

### 編集後記

いつ、どこで起こるか分からない災害。富山県においても、昨年の豪雨や元旦の地震で、その恐ろしさを多くの方が実感したことでしょう。同時に、万が一に備えておくことの大切さも強く感じたのではないのでしょうか。一日も早い被災地の復旧・復興に向けた取り組みが進むとともに、今回の経験が今後の災害対策に活かされることを願っています。

### 社会福祉法人 富山県社会福祉協議会

住民主体の地域福祉の理念に基づき、だれもが安心して暮らすことができる福祉社会の実現をめざし、県内の民生委員・児童委員、福祉施設、福祉従事者、ボランティア等で構成する、公共性と自主性をもつ民間社会福祉組織です。

本誌に関するご意見・ご感想をお聞かせください。

- ウェブサイト <https://www.toyama-shakyo.or.jp/>
- メール [info@toyama-shakyo.or.jp](mailto:info@toyama-shakyo.or.jp)

ハーティは富山県のボランティア活動のマスコットマークです。

